

様式6-09-10

工事監理者	合 議	担 当	係 長	課 長	供 覧

解体対象物の調査結果報告書

令和 年 月 日

(宛先) 春日市長

受注者 住所又は所在  
氏名又は名称  
代表者資格氏名

工事名称

上記工事に先立ち調査した解体対象物の特定管理産業廃棄物等について、下記のとおり結果を報告します。

記

アスベスト含有物	有・無
PCB使用機器	有・無
オイルタンク内のオイル	有・無
ピット内の汚泥	有・無
薬品等	有・無
医療系特別管理廃棄物	有・無
放射線産業廃棄物	有・無
ハロン・フロン使用機器	有・無
什器・備品等	有・無
その他	

※ PCB使用機器がある場合は、別途報告書(任意)を作成してください。

ハロン・フロン使用機器がある場合は改修証明書を添付して下さい。

PCB使用機器・ハロン・フロン使用機器以外のものが有の場合は、個別の処理状況について別紙にて報告してください。

## ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管に関する報告書

作成年月日 令和 年 月 日

工事名：

(宛先) 春日市長

住所又は所在  
受注者 氏名又は名称  
代表者氏名

上記工事において発生したポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管に際して、「同廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」第8条の規定に基づく届出に関する事項について、以下のとおり報告いたします。

## ① ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管状況

廃棄物の種類	番号	量(単位)	廃棄物の型式等				保管の状況				参考事項
			製造者名	製造番号	製造年月	容量等	容器の性状	困り等の有無	分別・混在の別	漏れ等のおそれ	
合計											

- 備考
- この報告書は、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管に係る事業場ごとに作成する。
  - 「廃棄物の種類」の欄には、その名称を具体的に記入すること。  
(例: 高圧トランス、高圧コンデンサ、低圧トランス、低圧コンデンサ、柱上トランス、安定器、ポリ塩化ビフェニル、ポリ塩化ビフェニルを含む油、感圧複写紙(ノーカーボン紙)、ウェス、汚泥。なお、高圧とは、受電電圧が600Vを超えるものをいう。)
  - 「番号」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物にあつては種類ごとにそれぞれ先頭に「⑬-」を加えた整理番号(例: ⑬-001)を付すこと。  
ただし、ポリ塩化ビフェニルを容器にまとめて保管する場合であつて種類ごとに整理番号を付すことが困難であるときは、保管する容器ごとに番号を付すこと。
  - 「量(単位)」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の質量又は体積を、それぞれ単位とともに記入すること。  
ただし、低圧コンデンサなどその体積が小さいものをまとめて保管する場合であつて台数(個数)を把握することが困難なときは、質量又は体積を単位とともに記入すること。
  - 「容器の性状」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管する容器の性状を具体的に記入すること。(例: 「耐食性の金属容器で保管」)
  - 「困り等の有無」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管する場所の周囲の困りの有無及び保管に係る掲示板の有無を記入すること。
  - 「分別・混在の別」の欄には、他の物品と分別して保管するか混在して保管するかの別を記入すること。
  - 「漏れ等のおそれ」の欄には、保管中のポリ塩化ビフェニル廃棄物が漏れたりこぼれ落ちたりしないよう措置して上、そのおそれがないことを明記すること。  
「参考事項」の欄には、当該電気機器が電気事業法(昭和39年法律第170号)第38条第4項に規定する自家用電気工作物に該当する場合には、財団法人電気絶縁物処理協会のPCB使用電気機器管理台帳の登録番号を記入すること。また、その他保管の状況を把握する上で参考となる事項を記入すること。(例: 「屋内で保管」、「絶縁油をぬいたもの」、「ポリ塩化ビフェニルの含有量△%」)
  - 「合計」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の種類ごとにその量の合計を単位とともに記入すること。
  - 整理番号ごとにそれぞれのポリ塩化ビフェニル廃棄物が特定できる写真及びそのネガフィルムを添付すること。
  - その他環境大臣が定める書類及び都道府県知事が必要と認める書類を添付すること。

## フロン回収証明書

令和 年 月 日

(宛先) 春日市長

受注者 住所又は所在  
氏名又は名称  
代表者氏名

第一種フロン類回収業者 住所又は所在  
氏名又は名称  
代表者氏名

下記工事にて発生した廃フロン類について、「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保に関する法律(フロン回収破壊法)」に従い処理したことを証明します。

なお、内訳は別紙に示し、併せて第一種フロン類回収業者登録書の写しを添付します。

### 記

1 工事名

2 工事場所

3 工期 自 令和 年 月 日  
至 令和 年 月 日

フロン回収量内訳明細書

系統・名称	台数	回収冷媒量(kg/台)	回収冷媒量(kg)
合計			0